

これまでに出的アイデアをまちづくりの方針に沿って整理してみると

1. “ひと”を誘う（訪れる人々を迎える権堂の玄関づくり）

3. “拠点”を創造する（住みやすさや賑わいを創出する拠点・小拠点の整備）

表参道側の拠点

【観光客等の来街を誘発する拠点】

- 例. 空店舗等を活用した個性的な飲食・物販店舗の集積
- 例. 一郭にまとまる蔵を活用した飲食店舗（レストランやカフェ）

中央部の拠点

【個性や活気を牽引する拠点】

- 例. 映画館を中核とした飲食・物販店舗の集積
- 例. 富貴楼跡地における個性的な飲食・物販店舗の集積

駅前の拠点

【鉄道駅と連携した市民の交流や新たなライフスタイルを創造する拠点】

- 例. 市民サービス機能（行政窓口、図書館機能など）を付加した複合施設
- 例. 市民の憩いやイベントに対応できる高質な広場
- 例. 新たなライフスタイルを提供する住宅

【表参道側の入口】

- ・インパクトを与える。
- ・軽井沢のようなアウトレットづくり

拠点 観光客 中央～西

【ロキシー周辺】

- ・我が国で最も古い木造建築の映画館を拠点とした回遊の仕掛けをつくる。

拠点 市民～観光客 中央

【駐車場等の空き地を活かす】

- ・権堂に來れば長野県内のお土産が何でも手に入る。
- ・長野県内のお土産が何でも手に入るアンテナショップ（土産屋、物産展）

拠点 観光客 中央

【善光寺に行く観光客】

- ・善光寺に行く観光客を立ち寄らせる。
- ・大型バス駐車場を計画的に配置する。

拠点 観光客 中央～西

【蔵を活かす】

- ・蔵などを活用し、話題になるような飲食店を先行的につくる（補助金を利用する等）。
- ・今ある資源を活かす（新規につくる×）

拠点 市民～観光客 中央～西

【市民が来やすくする】

- ・子どもを自由に遊ばせられるスペース

拠点～日常 市民 東～中央

【権堂駅周辺 高齢者向け】

- ・高齢者向け
  - └ 病院横丁（内科、眼科、整形外科）、└ デイサービス
  - └ 健康食品売り場

拠点 市民 東

【権堂駅周辺 地元の人向け】

- ・駅前に支所機能・市民課機能（ワンストップ）
  - └ 支所機能・市民課機能
  - └ 案内所、└ バス待ち時間に快適に過ごせるお休み処
  - └ ちょっとした図書閲覧（カフェ付き）、体育館のような施設

拠点 市民 東

【権堂駅周辺 地元の人向け 利便性の向上】

- ・利便性の向上
  - └ 駅+コンビニ+居住（2階以上）【東】

拠点 市民 東

4. “新たな日常”をちりばめる（新たな混在を生み出す個性の誘発）

【混在の個性を活かす】

- ・“らしさ”を見つけ、創り出し、それをつなげる。
- ・市民が魅力を感じる“日常”（＝外の人にとって魅力となる異文化）を創り出す。
- ・“権堂の文化をつくる”という意識を持ってまちづくりに取り組む。
- ・今ある“ごちゃごちゃ感”“どろどろ感”を拡充する。
- ・“食（長野の台所）”をテーマとして商業環境づくり。
- ・人が集まるような個性的な店、専門性の高い店
- ・名物おじさんがいるようなおもしろい店
- ・訪れた市民や観光客が自発的に情報発信するような店舗を導入する。
  - └ 善光寺の“お朝事”と連動した飲食サービスの提供
- ・カフェ
  - └ お坊さんカフェ

【空き家を活用する 観光客・外国人】

- ・空き家を活用した宿泊施設…滞在させる。
  - └ 外国人向けのゲストハウス
- ・外国人を滞在させる。
- ・ターゲット（国籍、年齢、目的）を定める。
- ・空き家宿泊体験、ゲストハウス

【空き家を活用する 居住者を増やす】

- ・居住者を増やす。
- ・空き家を低価格で貸し出す。
- ・補助金を使って、学生専用アパートを供給する。
- ・空きビルの2階以上をマンションとして活用する。

2. “みち”を再生する（混在する街の魅力をつなげる基盤づくり）

【便利なサービスを提供する】

- ・地区内の便利な運搬手段をつくる。
  - └ 集配サービス（自分で運ばなくても、配達してくれる）。
- ・地区内の車を進入禁止にし、地区内をカート（ゴルフ場のような）を使って移動できるようにする。

【イベントの開催など】

- ・人が集まるような魅力をつくる。
- ・定期市、フリーマーケット
- ・催し物ができる施設

【小拠点を回遊させる】

- ・地区内の社寺を巡らせる仕掛けをつくる。
  - └ 地区内のお寺の住職にお説教を説いて戴く。

5. 人と街を“つなげる”（街の魅力を増幅し、人を集めるタウンマネジメント活動の展開）